

# 2040～2050年の未来予測 (都市・社会)

- ① 日本全体の予測や将来像
- ② 都市空間、都市生活の将来像
- ③ 地方都市の目指す姿

# 1. 日本全体の社会動向を把握する上で参考とした資料

## ①国土のグランドデザイン2050 ＜国土交通省2014＞

- 本格的な人口減少社会の到来、巨大災害の切迫等に対する危機意識を共有
- 2050年を見据え、未来を切り開いていくための国土づくりの理念・考え方を示す「国土のグランドデザイン2050～対流促進型国土の形成～」を策定

## ②官民ITS構想・ロードマップ2018 ＜首相官邸2018＞

- 「世界一のITSを構築・維持し、日本・世界に貢献する」ことを目標に、平成26年度以降「官民ITS構想・ロードマップ」を策定

## ③スマートシティの実現に向けて 【中間とりまとめ】 ＜国土交通省2018＞

- 将来の社会のあり方に影響を及ぼす新たな技術の開発が進展
- これらの新技術は将来の都市像へも多大な影響が予測
- 国土交通省都市局はこれら新技術の活用を想定した「スマートシティ」への考え方について中間とりまとめを公表（平成30年8月）

## ○NRI未来年表 2019-2100 ＜野村総合研究所2018＞

- NRI未来年表は、今後予定されている出来事を「政治・社会」「経済・産業」「国際」の軸で整理
- さらに、NRIが書籍やセミナーなどで発表している様々な予測を「NRI予測」として掲載している年表

## ○2050年のニッポン ～課題を乗り越え、輝き続けるために～ ＜みずほフィナンシャル2017＞

- 2050年の日本を取り巻く外部環境整理（世界経済・技術動向）
- 2050年「こうなってはならない」日本の姿（避けるべき未来）
- 2050年「ありたき姿」とその実現に向けて

## ○2022-2030 大予測 ＜日経トレンディ2022.1＞

- 間もなくやって来る未来を理解する「必修キーワード40」
- 2030年の世界を示す3つのポイント  
①能力ボーダレス ②極端オンデマンド ③住むところ無限

## 2. これからの都市空間・都市生活を把握する上で参考とした資料

### ㊦2040道路の景色が変わる ＜国土交通省2020＞

■ポストコロナの新しい生活様式や社会経済の変革も見据えながら、2040年の日本社会を念頭に、道路政策を通じて実現を目指す社会像、その実現に向けた中長期的な政策の方向性を提案するビジョン

### ㊦ニューノーマルに対応した新たな都市 政策はいかにあるべきか ＜国土交通省2021＞

■新型コロナ危機を契機として、人々の生活様式は大きく変化。これに伴い、「働き方」や「暮らし方」に対する意識や価値観が変化・多様化

■このような変化・多様化に対応するため、都市は、人々のライフスタイルに応じた多様な働き方・暮らし方の選択肢を提供していくことが必要

## 3. 地方都市の目指す姿を把握する上で参考とした資料

### ㊦デジタルから考えるデジタル田園都市 構想 ＜デジタル庁＞

■産学官の連携の下、地方が抱える課題をデジタル実装を通じて解決し、誰一人取り残されず全ての人々がデジタル化のメリットを享受できる心豊かな暮らしを実現。地域の個性を活かした地方活性化を図り、地方から区に全体へのボトムアップの成長を実現し、持続可能な経済社会を目指す

# ① 日本全体の予測や将来像

## ■2040～2050年に向けた時代の潮流と課題

- ① 急激な人口減少、少子化
- ② 異次元の高齢化の進展
- ③ 都市間競争の激化などグローバル化の進展
- ④ 巨大災害の切迫、インフラの老朽化
- ⑤ 食・水・エネルギーの制約、地球環境問題
- ⑥ ICTの劇的な進展など技術革新の進展
- ⑦ ポストコロナの新しい生活様式

## ■2040～2050年に予測される姿（例示）

分野	2040～2050年に予測される姿
教育	<ul style="list-style-type: none"><li>デジタル化の進展により、意欲のある全ての人に学びの機会が確保され、どこにいても平等な機会が与えられる</li></ul>
医療	<ul style="list-style-type: none"><li>予防領域を拡大し、医療の高度化が実現することにより健康寿命が大幅に延伸する</li></ul>
社会インフラ	<ul style="list-style-type: none"><li>コンパクトシティの形成やモビリティの進歩により、安全に安心して暮らせる、これまで以上に住みやすい都市が実現している</li></ul>
仕事	<ul style="list-style-type: none"><li>デジタル化やテクノロジーの進展により、どこにいても仕事ができる環境が確保され、機械等との役割分担により私的な時間を確保でき生活が豊かになる</li><li>上記により都心に居る必要がなくなり、東京一極集中から脱却している</li></ul>
移動・物流	<ul style="list-style-type: none"><li>人・モノの移動が自動化・無人化により、容易に行きたい場所に移動でき、マイカーを持たないライフスタイルとなっている。また、どこにいても何でもそろそろ利便性の高い生活が実現している</li></ul>

## ② 都市空間・都市生活の将来像（1）

■ポストコロナの新しい生活様式や社会経済の変革も見据えながら、2040年の日本社会を念頭に、道路政策を通じて実現を目指す社会像、その実現に向けた中長期的な政策の方向性を提案

（出典：2040年、道路の景色が変わる～人々の幸せにつながる道路～／2020年6月国交省）

### ◆意義・目的

- ① 災害や気候変動／インフラ老朽化
- ② 人口減少社会
- ③ デジタルトランスフォーメーション（DX）
- ④ ポストコロナの新しい生活様式

### ◆道路の景色が変わる ～5つの将来像～

通勤・帰宅  
ラッシュが消滅

公園のような道路に  
人が溢れる

人・モノの移動が  
自動化・無人化

店舗の移動でまちが  
時々刻々と変化

「被災する道路」から「救援する道路」に



### ◆持続可能な社会の姿

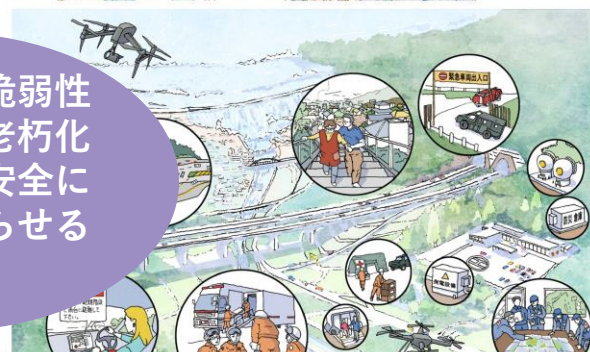
日本全国どこに  
いても、誰もが自由  
に移動、交流、社  
会参加できる社会



世界の人・モノ・  
サービスが行き交  
うことで活力を生  
み出す社会



国土の災害脆弱性  
とインフラ老朽化  
を克服した安全に  
安心して暮らせる  
社会



## ② 都市空間・都市生活の将来像（2）

- **新型コロナ危機を契機として、人々の様々な生活様式は大きく変化。これに伴い「働き方」や「暮らし方」に対する意識や価値観が変化・多様化。**
- **このような変化・多様化に対応するため、都市は、人々のライフスタイルに応じた多様な働き方・暮らし方の選択肢を提供していくことが必要**

（出典：デジタル化の急速な進展やニューノーマルに対応した都市政策の在り方検討会 中間とりまとめ／2021年4月国交省）

### ◆ 新型コロナ危機を契機に生じた変化

- **新型コロナ危機を契機とし、デジタル化の進展も相まって、テレワークの急速な普及、自宅周辺での活動時間の増加等、人々の生活様式は大きく変化（ニューノーマル）。これに伴い、ワークライフバランスの重視など、「働き方」や「暮らし方」に対する意識や価値観が変化・多様化。**
- **「働く」「暮らす」場である都市に対するニーズも変化・多様化。職住遊学の融合、自宅以外のワークプレイス、ゆとりある屋外空間の構築などが求められるように。**

**二地域居住をはじめ、人々のライフスタイルに応じた多様な働き方・暮らし方の選択肢を提供していくことが必要**

### ◆ 目指すべきまちづくりの方向性

市民一人ひとりの多様なニーズに的確に応える  
（人間中心・市民目線のまちづくりの深化）

ニーズに対応して機敏かつ柔軟に施策を実施  
（機動的なまちづくりの実現）

**地域資源として存在する官民の既存ストック（都市アセット）を最大限に利活用し  
市民のニーズにこたえていくことが重要**

### ③地方都市の目指す姿

■地域の「暮らしや社会」、「教育や研究開発」、「産業や経済」をデジタル基盤の力により変革し、「大都市の利便性」と「地域の豊かさ」を融合した「デジタル田園都市」を構築する

■「心ゆたかな暮らし」と「持続可能な環境・社会・経済」を実現する

(出典：デジタルから考えるデジタル田園都市国家構想／デジタル庁／第1回デジタル田園都市国家構想実現会議)

## 地方の魅力をそのままに、都市に負けない利便性と可能性を

#### 暮らしの変革

- ・ 子供達の未来を支える最高の教育
- ・ ヒトを惹きつける魅力的な仕事
- ・ 生涯を通じたゆとりと安心のある暮らしを実現

#### 知の変革

- ・ やる気のある地域大学・高専を中核に
- ・ 地域の強みを生かした知見の集積
- ・ 地域における官民学人材の好循環

#### 産業の変革

- ・ 次世代オフィス環境の実現
- ・ スマート農業・医療・防災等を実装
- ・ 地域の知と大都市を繋ぐ創業環境

Well-being: 心ゆたかな暮らし

Sustainability: 持続可能な環境・社会・経済

### 国・地方一体となった包括的な設計

サービス・アプローチ

Super City

MaaS

地域経済  
循環型

防災  
レジリエンス

スマート  
ヘルスケア

スマート  
ホーム

...

デジタル基盤

APIゲートウェイと統合IDによるサービスの相互連携  
認証 決済 共通機能 データ連携基盤

デジタル・インフラ

ガバメント・クラウド データセンター 公共サービスメッシュ  
通信インフラ(5G・beyond 5G / 高速ネットワーク) セキュリティ